エコーズ・ビトゥイーン：日本・ドイツ・スイスのアーティストによるブック・アートという実践

2026年11月14日［土］—2027年1月17日［日］

休館日：月曜日（11月23日、1月11日は開館）、**年末年始**（12月27日−1月4日）、**11月24日**［火］、**1月12日**［火］
開館時間：午前10時から 午後5時（金・土は午後8時）**まで**｜ギャラリーへの入場は閉館の30分前まで
観覧料：一般1,000（800）**円、大高生700**（560）**円、中小生200**（160）**円**｜（ ）内は20名以上の団体料金
※障がい者手帳、特定医療費受給者証等をお持ちの方および付き添いの方1名は半額
※リピーター割引：観覧済の有料観覧券の提示により、団体料金（観覧日から1年、1名、1回限り有効）
主催：うらわ美術館
企画協力：ゲーテ・インスティトゥート東京、八巻真哉［わたしという二つ／Two things called me実行委員会］

次回予告「うつくしき日本画 —— 横山大観、菱田春草、杉山寧を中心に（仮）」2027年4月17日［土］−6月20日［日］

広報用画像

画像A〜M（中頁掲載）、**ポスター画像をご用意しています。下記をご確認の上、メールまたはFAXにてご連絡ください**

［留意事項］
①画像は本展覧会紹介に限りご使用いただけます。使用後はデータの破棄をお願いします
②ご使用の際は必ずキャプション（作家名、作品名、制作年、所蔵および記載のある場合は著作権表記）を記してください
③取材や会場撮影の際は必ず事前にご連絡ください
④確認のため校正原稿をお送りください
⑤掲載日、放送日、掲出日が決まりましたら事前にお知らせください
⑥掲載後には恐れ入りますが、掲載誌（紙）、データ等をご恵贈ください

希望画像

媒体名

媒体種別（雑誌、web等）

貴社名

ご担当者名

ご連絡先

tel:　　fax:　　e-mail:

掲載、放送、掲出日

＊読者プレゼント用招待券が必要な方

必要枚数：　　枚

送付先ご住所

〒

お問い合わせ

うらわ美術館 URAWA ART MUSEUM
〒330-0062さいたま市浦和区仲町2-5-1
浦和センチュリーシティ3F
tel:048-827-3215　fax:048-834-4327
e-mail: urawa-art-museum@city.saitama.lg.jp
https://www.city.saitama.lg.jp/urawa-art-museum/

※状況により会期や内容が変更になる場合があります。最新の情報は、随時うらわ美術館公式ホームページでご確認ください。
※うらわ美術館公式ホームページにプレスリリースのデータやお問い合わせフォーム等を掲載しています。あわせてご活用ください。

エコーズ・ビトゥイーン
日本・ドイツ・スイスのアーティストによるブック・アートという実践

うらわ美術館 URAWA ART MUSEUM

2026年11月14日［土］—2027年1月17日［日］

Echoes Between: Book Art as Practice
Artists from Japan, Germany, and Switzerland

Chapter 1
Pierre BONNARD
Georges ROUAULT
Oskar KOKOSCHKA
Tullio D'ALBISOLA
Kurt SCHWITTERS
Natalia GONCHAROVA
Kazimir MALEVICH
Olga ROZANOVA
David BURLIUK
Vladimir BURLIUK
El LISSITZKY
Marcel DUCHAMP
Dieter ROTH
Edward RUSCHA
Christian BOLTANSKI
David HOCKNEY
A. R. PENCK
Fluxus
Jan DIBBETS
Robert RAUSCHENBERG
Anselm KIEFER
YAMAGUCHI Katsuhiro
WAKABAYASHI Isamu
MURAOKA Saburo
OHTAKE Shinro
NAKAO Hiroshi

Chapter 2
Bernd BLEFFERT
Christine FAUSTEN
HIRAI Haruka
NAKAHARA Masao
O JUN
Christine REIFENBERGER
TAKEUCHI Takakazu
Yeji Sei Lee
Martin STREIT

プレスリリース 令和8年10月
Press Release

Echoes Between: Book Art as Practice
Artists from Japan, Germany, and Switzerland

エコーズ・ビトゥイーン：日本・ドイツ・スイスのアーティストによるブック・アートという実践

エコーズ・ビトゥイーン（Echoes Between）――。
それは、作品と作品、人と人、国や文化、過去と現在、
その「あいだ」に生まれる響き合いを意味しています。

未来派による金属製の本、マルセル・デュシャンの《グリーン・ボックス》、
アンゼルム・キーファーによる本を素材とした数々の作品。
20世紀以降、多くのアーティストが「本」という存在に
新たな想像力を見出してきました。

ページをめくる行為、紙の手触り、そこに刻まれた記憶や時間。
アーティストたちの手を経て、本は読むためのものから、
触れるもの、思考するもの、空間にひらかれるものへと姿を変え、
近現代美術において既存の芸術概念やメディアの境界を問い直す
重要な役割を果たしてきました。

本展では、当館収蔵品を通して、
「本」をめぐるアーティストたちの多様な実践を、
読むことに伴う時間、記憶、身体の経験といった観点から
見つめ直しました。そして、そこから立ち上がる問いに応答するように、
日本、ドイツ、スイスを拠点に活動する9名のアーティストが、
それぞれの表現領域からブック・アートに挑み、
新作を中心に作品を発表します。
絵画、彫刻、写真、パフォーマンス――異なる表現が出会うなかで、
「本」は再び別の姿を獲得していきます。
ブック・アートの新たな風景を、ぜひご体感ください。

出品作家

ベルント・ブレッフェルト、クリスティーネ・ファウステン、
平井晴香、中原正夫、O JUN、
クリスティーネ・ライフェンベルガー、竹内孝和、
李晟睿智、マルティン・シュトライト 他

見どころ

1 本をめぐる作品が、国境と時代を越えて響き合う！

当館のブック・アート・コレクションを出発点に、日本・ドイツ・スイスで
活動する現代作家9名による作品を紹介します。
本展に向けて制作された新作も交え、コレクション作品との対話から
生まれるブック・アートの新たな展開に注目です。

2 本は、読むだけじゃない！ 音や空間へひらくブック・アート

本をめぐる表現は、映像やインスタレーションなど多彩なかたちに広がります。
本展では、その幅広いブック・アートの魅力を紹介します。

3 観る、聴く、描く、語り合う。展覧会を楽しむ多彩なイベント！

作家によるライブ・ドローイングやギャラリー・トーク、
夜のサウンド・パフォーマンス、子ども向けのお絵描き教室、
対話を通じた鑑賞会などを開催します。
作品をさまざまな形で体験しながら、展覧会をお楽しみいただけます。

関連イベント

［1｜オープニング・イベント］

O JUN ライブ・ドローイング

本展出品作家O JUN氏がライブ・ドローイングを行います。

日時 11月14日［土］13:00–（約20分）
出演 O JUN氏（本展出品作家） 映像 光永 惇氏
場所 当館展示室内
申込不要／当日の観覧券要

アーティスト・ギャラリー・トーク

本展出品作家9名による、リレー形式の
ギャラリー・トークを行います（通訳付き）。

日時 11月14日［土］14:00–（約90分）
場所 当館展示室内
申込不要／当日の観覧券要

［2｜特別イベント］

ナイト・ミュージアム・パフォーマンス

本展出品作家が、音を用いた
パフォーマンスを行います。

日時 11月20日［金］18:00–（約45分）
出演 クリスティーネ・ファウステン氏（本展出品作家）
場所 当館展示室内
申込不要／当日の観覧券要

白鳥さんと過ごすアートの時間

全盲の美術鑑賞者・白鳥建二氏とともに、
感じたことや見えたことを自由に語り合いながら、
ブック・アートを楽しむ鑑賞会です。
障がいのあるなしに関わらず、どなたでも
ご参加いただけます。

日時 12月26日［土］10:00–／14:00–（各2時間）
ナビゲーター
白鳥建二氏（全盲の美術鑑賞者、写真家）
定員 各5名（介助者は人数に含みません）
場所 当館展示室内および視聴覚室
申込 事前申込制／12月13日締切／当日の観覧券要
申込方法 公式HPイベント案内ページの申込フォームより

［3｜ファミリー・プログラム］

一緒に楽しい！ お絵かき・工作教室

本展出品作家と一緒に、自由な発想で
お絵かき・工作を楽しむワークショップです。

日時 11月22日［日］14:00–（約2時間）
講師 平井晴香氏、中原正夫氏（本展出品作家）
定員 10組　対象 年中―小学生とその保護者
場所 当館視聴覚室
申込 事前申込制／11月8日締切／参加無料
申込方法 公式HPイベント案内ページの申込フォームより

イベント詳細は
うらわ美術館公式HPを
ご覧ください。


A



B



C



D

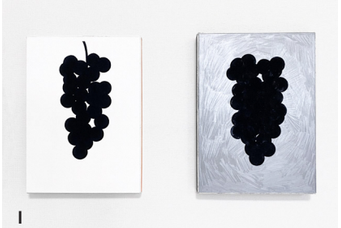

E



F

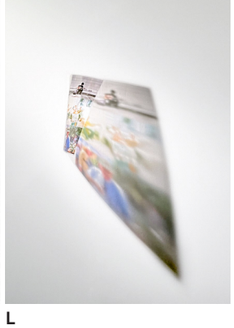

G

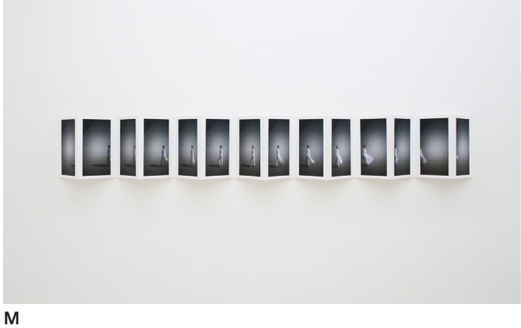

H


I


J


K


L


M

A
ディーター・ロート
《作品集》シリーズより
1969–1979年頃
うらわ美術館蔵
©Dieter Roth Estate
Courtesy Hauser & Wirth

B
エドワード・ルシェによる作品
1969–1978年
うらわ美術館蔵
©Ed Ruscha

C
村岡三郎
《記憶体》
1997年
うらわ美術館蔵

D
大竹伸朗
《dOCUMENTA (13)
Materials: 01-10:
Special edition》
2014年、edition. nord刊
うらわ美術館蔵

E
ベルント・ブレッフェルト
《SAND - STREAMES III》
2026年
（2017年の作品を基にした新作）
作家蔵

F
クリスティーネ・ファウステン
《アルプスから禅の心へ跳ぶ》
2022/2026年
作家蔵

G
平井晴香
《BOXドローイング》
2026年
作家蔵

H
中原正夫
《わだつみのいろこの宮絵箱》
2026年
作家蔵

I
O JUN
《Simon's Library》
2026年
作家蔵

J
クリスティーネ・ライフェンベルガー
《ヘルクレス・セーヘルス》
2026年
作家蔵

K
竹内孝和、石倉敏明
《現代神話集》
2025–2026年
作家蔵

L
李晟睿智
《Second Weather》
2026年
作家蔵

M
マルティン・シュトライト
《Passage》
2025年
作家蔵